



みなさんは、日々の暮らしの中で気軽に話せる仲間や友達がいますか？

5年後、10年後に「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、人と人との「つながりのある地域」をめざし、「地域のお宝」として、ご紹介していきます。

取材先

藪塚地区 大原五区資源ゴミ回収 

たくさんのアルミ缶や段ボールなどが集まりました。

資源ゴミ回収は月に1度、毎月第4日曜日に8時30分から、地区のボランティア、役員、当番の組長で行われます。

ゴミの回収は、自治会だよりで事前にお知らせしていますが、忘れている人もいるかもしれないということで、当日の7時30分ごろにトラックで町内にお知らせして回ります。

大原五区区長の中田滋さんは、「区の役員とボランティアは年配の人が多いため、若い組長さんが手伝ってくれるのは、非常にありがたい、助かっています。また、多くの行事が中止になっている中でも、地域の人たちがコミュニケーションをとるのに最高の場にもなっています。」と話されていました。

資源ゴミ回収が始まると、みなさん役割が決まっているようで素早く持ち場へ移動し、チームワーク抜群、阿吽の呼吸で回収作業や選別作業を行っていました。

お料理が得意なボランティアさんが、梅干しや漬物、塩分の入った飴を配るなど参加者どうしがちょっとした気遣いをして暑い中でも体調が悪くならないように工夫していました。

資源ゴミ回収はコロナ禍でも感染対策をして継続しています。



回収したアルミ缶の中にスチール缶が混じっているか確認します。この選別台はボランティアさんの手作りで、スチール缶が強力磁石に張り付くようになっています。

☑チェックポイント

- コロナ禍でもできる活動が続けることで、健康維持やコミュニケーションの場、安否確認になっている。
- 行事を定期的に行うことで地域の人の居場所になっている。
- 比較的若い世代の人たちとも資源ゴミ回収を通じて顔を合わせる機会になっている。

 **裏面へ続きます→**

地域のお宝発見！ ～太田市生活支援体制整備事業～

行事がいっぱい！大原五区！

地域の行事がたくさんあることで、新たに見守りの体制を作らなくても**自然に見守る体制、地域の中で交流**ができます。そんな大原五区の行事の一部を紹介します！

花植え事業

通学路やふれあい広場にあるプランターは大原五区のボランティアさんが花の植え付け、管理を行っています。特別に花を気にかけているボランティアさんもあり、資源ゴミ回収などの行事の合間に草取りを行っていました。



地域の畑

地区で畑を管理し、様々な野菜や穀物を育てています。夏はじゃがいもやとうもろこしの収穫祭、秋はさといもやサツマイモの収穫祭を子どもたちも交えて行います。

そばも育てており、収穫や脱穀、そば打ちなど、すべての工程を地区で行います。地域のそば打ち名人が地域の人たちに指導してくれます。



グラウンドゴルフ

毎週火・土曜日の13時30分からふれあい広場で活動しています。高齢の参加者も多いため、気温や天気をみながら開催しています。

地区の役員さんにお話を聞いてみました！

大原五区区長 中田滋さん



大原五区は他の地区から「五区は行事をやりすぎじゃないの。」と言われてしまうくらい、行事が盛んな地域です。

行事に参加することで、家庭訪問しなくても見守れます。行事に参加していない人がいれば、「あの人は元気かい？」と知っている人に話を聞くこともできます。

地区の先輩たちが長年築いてきたたくさんの行事を引き継いでいく、伝統を受け継いでいくという思いで活動しています。

大原五区夏祭り

地区のメインイベント。スポーツ協会、老人会、区役員、育成会、祭囃子保存会など地域の団体総出で行います。大原五区で保有している山車は212年前（文化6年）のもの。修繕しながら現在も使っています。

行事が多い分人とつながる機会がたくさんできます！



大原五区ボランティア会長 高橋新一さん

自分の健康のためにも家にいるよりも外に出て活動した方が元気でいられます。その活動が地域のためになっているなら、うれしく思います。草むしりでもなんでも、行事を行うときはボランティアの会員さんに声をかけて動きます。

会員さんの都合や体調の良し悪しもあるため、強制ではなく出れる人で活動しています。



お宝情報を募集中！「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は左記お問合せまで！

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-30-0033 FAX 0276-30-0032



詳しくはこちら